

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 健康長寿課
 担当名: 健康長寿担当
 内線: 3663

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B28	健康長寿埼玉プロジェクト推進事業		一般会計	衛生費	公衆衛生費	公衆衛生総務費	健康長寿埼玉推進事業費	
事業期間	平成27年度～平成33年度	根拠法令	健康増進法第3条		宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保		
					分野施策	010204 生涯を通じた健康の確保		
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>県民、民間団体、市町村、県などが一体となって、誰もが、毎日を健康で、生き生きと暮らすことができるよう健康長寿の取組を進める。</p> <p>そこで「健康長寿埼玉モデル」や「埼玉県コバトン健康マイレージ」など「健康長寿埼玉プロジェクト」を推進し、健康寿命の延伸と医療費抑制を実現する。</p> <p>(1) 健康長寿埼玉モデル普及促進事業 △9,737千円 (2) 健康長寿埼玉サポーター事業 △6,456千円 (3) 埼玉県コバトン健康マイレージ事業△15,749千円 契約差金等を減額補正</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 健康長寿埼玉モデル普及促進事業 34,317千円 (7) 「健康長寿埼玉モデル」を導入する市町村に対し、初期費用等を補助するとともに円滑な事業運営のための支援を行う。</p> <p>イ 健康長寿埼玉サポーター事業 12,203千円 (7) 市町村に対して健康長寿サポーターの養成を支援するための補助金を交付 (4) サポーターの活動促進（スーパーサポーターの認定等） (7) 事業所を対象としたサポーター養成</p> <p>ウ 埼玉県コバトン健康マイレージ事業 224,661千円 (7) 健康マイレージ運営費 (4) 健康マイレージ普及拡大事業費</p> <p>エ 健康経営実践企業支援事業 1,795千円 (7) 県の健康施策を積極的に実践する企業の認定等</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 健康長寿埼玉モデル導入市町村への補助金交付 平成30年度 3年目 9市町村、2年目 4市町</p> <p>イ 健康長寿サポーター養成 平成32年度までに75,000人のサポーターを養成し、草の根レベルで健康づくりを広める</p> <p>ウ 埼玉県コバトン健康マイレージ事業 41市町村、6保険者、6企業が実施</p> <p>エ 健康経営実践企業支援事業 認定企業 100企業・団体</p> <p>(3) 事業効果 ・健康寿命の延伸 平成26年度：男性16.96年、女性19.84年→平成33年度：男性17.63年、女性20.26年</p> <p>(4) 補正の概要 契約差金等を減額補正</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>(1) (県1/2・市町村1/2) 2年目 (県1/3・市町村2/3) 3年目</p> <p>(2) (県10/10) (3) (県10/10)</p> <p>(4) (県10/10)</p>								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×7.5人=71,250千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	△31,942	諸収入					△31,942	241,034
現計額	272,976	38,277					234,699	